

# 委員会報告

2014～2015年度

No.1

第 4 回

委員会名 第5R 会員増強委員会

委員長名 L 小川 晶子

開催日時	2014年 10月 6日 月曜日 19時 00分 ～ 21時 30分				
開催場所	柴又 ぬびす家				
出席者	L 大森 光徳 副委員長				
	L 朝夷 弘一 1Z ZC		L 小島 勝利 2Z ZC		L 高橋 秀樹 3Z ZC
	L 穴倉 克美 委員		L 並木 孝行 委員		L 太田 裕行 委員
	L 斉藤 太治 委員		L 森本 康二郎 委員		L 高橋 啓生 委員
	L 遠藤 隆浩 委員		L 委員		L 委員
	L 柴崎 武士 委員		L 委員		L 委員
			L 委員		L 委員
			L 委員		L 委員
			L 委員		L 委員
			L 委員		L 委員
			L 委員		L 委員
			L 委員		L 委員
出席オブザーバー					
	青少年健全育成委員会				
	L 峰村 篤 委員長				
次 第	司会・進行 L 柴崎 武士				
	1	副委員長挨拶			
	2	配布資料の説明			
	3	審 議 別紙議題による			
	4	青少年健全育成委員会 峰村委員長 よりお知らせ			
	5	日程確認・調整			
	6	次回開催確認			
議 題	審議経過事項の概要				
	1	ライオンズデーに向けて5R会員増強委員会としての統一アクティビティについて（大森副委員長より）			
	2	参加Lからの一言挨拶			
	3	会員増強の具体的な方法論			
	4	継続的な会員増強活動の具体的な仕組みと維持について			
次回開催日時 場所	2014年 11月 10日 月曜日 19時 00分 ～ 21時 30分				
	柴又 ぬびす家				
	作成者			L 柴崎 武士	

議 題	審議経過事項の概要
	大森副委員長よりガバナー公式訪問時の配布資料箋(会員動静等)について説明。
	大森副委員長より「会員増強委員会」としてライオンズデーに向けて統一アクティビティを行いたい。
	「広島土砂災害復興支援募金活動」を委員会統一アクティビティで行いたい。
	統一アクティビティを、まずやるか否か。
	もし行う場合は委員会名ではなく冠はリジョンチェアパーソン名で行うべきとの意見。
	峰村委員長より「青少年健全育成 ツリークライミングセミナー」開催のお知らせ。
	「広島土砂災害復興支援募金活動」では時期的に少し遅すぎるのでは。
	5R2Z(江戸川中央、江戸川東、江戸川なでしこ各LC)ではすでに各地域駅頭にて
	同上の募金活動を災害直後に行っており、既に義捐金を届けている。
	本来、統一アクティビティの目的は、会員増強のキャンペーンとして共同作業である。
	「ライオンズデー」という括りではなく、具体的な会員増強につながる統一アクトをやるべき。
	江戸川区民まつりへの参加、お手伝い(江戸川中央LCブース出展予定)
	足立区民まつりへの参加、お手伝い(綾瀬、足立中央 各LC献血アクティビティ予定)
	今期のガバナー方針ではあるが「会員増強」一点張りではどうなのか。
	キャビネットから具体的な発信等はないのか。
	→(副委員長)結論としては諸々の事情がありキャビネットからの具体的な発信はない。
	「お願い」しかできない。 具体策については会員増強委員会で審議し成果をあげる。
	各クラブで再度、会員増強の方法やアイデアを絞りだしてほしい。
	会員増強の一環として「異業種交流会」を主催しては。
	→法人会、ライオンズクラブ、ロータリークラブも含め、合同発信で、地元の
	若手メンバー候補を集めてはどうか。
	名刺交換会や新年賀詞交歓会などを主催したら。
	若手候補者むけにビジネスマッチングミーティングなどを主催したら。
	まずは、ライオンズクラブの内容を理解してもらうというより懇親の楽しみ味わってもらう。
	法人会、JCも現役で参加している。
	→未来志向の発想がないと若手は興味を示さない。 若手の考え方を理解する努力を。
	10/6 献血・骨髄移植セミナーに参加して、とても感銘を受けた。 委員会ACTとして講演会をやったらどうか。
	会員増強に向けて何か継続アクティビティをやることはとても有意義だ。
	→ 今期のみで終わらせるのではなく、継続・維持できるものを残したい。
	正会員の会員増強と家族会員のことについて、副委員長にクラブ例会で説明をしてもらう。
	副委員長が各クラブ例会訪問をすることは厭わないので、どんどん招請してほしい。
	朝夷ZCより集計表の説明。
	→各クラブ、メンバー毎の「スポンサー数」「家族会員数」を調査・分析することの重要性。
	今期は数字あわせに集中しているが、「会員増強の集い」「家族会員の集い」を修練し、
	来期以降も年1回程度、維持・継続してほしい。